



村民の安全をねがって

12月定例会

P2~3 国保会計運営基金に5,000万円

P4~5 議会と語ろう

P6~13 一般質問 7人の議員 村政を問う

P15 村民インタビュー「伯耆のきのこ」のみなさん

万円を運営基金に

不足を生じた場合に対応するための基金積み立て

12月定例会

平成29年第4回定例会は、12月4日から15日までの12日間の会期で開きました。議案は、専決処分をはじめ条例改正3件・一般会計補正予算・国民健康保険事業ほか特別会計2件の補正予算・協議案件の11件すべてを、原案どおり全会一致で承認・可決しました。

一般会計 7417万円を補正

(主な歳出)

障害者支援給付償還金他	407万円
障害者自立支援給付	782万円
国保・後期高齢会計へ	4164万円
(うち国保会計へ繰出)	4090万円
障がい児通所サービス助成	548万円
生活保護扶助	535万円
がんばる農家プラン補助	240万円
住宅管理費	114万円
下水道操出金	△344万円
Jアラート受信機購入	233万円

(主な質疑)

Q 村営住宅設計の役務費・委託料と業者選定は。

A 9月の設計予算以外に、住宅機能強化が必要となり、追加補正する。業者選定はこれから行う。

Q 災害対策費のJアラート受信機は、当初計画されていたか。

なお、財源について説明を。

A Jアラートの受信機は、31年度までに更新となっている。国からの依頼があり補助金もあるので、前倒しでの購入。

財源は、受信機購入の地方債と、9月補正予算の訂正を行った。

Q 地方債の償還額割合をみると、起債のおおむね2分の1である。

次年度予算の基本的な考えを。

A 今年度、土地開発公社の起債が終わわり、新たにヴィレステの償還がはじまる。次年度の予算編成にあたり、起債借入れについてはよく検討していく。

専決処分

衆議院議員総選挙費用
279万円を補正

緊急を要するとして、村長が議会の議決を経ないで処分したことについて、承認を求めた。



期日前投票

(質疑)

Q 投票立会人の決め方と人数は。

A 立会人2名を、放送で募集するが応募者が少ない。

国保会計 5,000

30年度から新しく導入される、県への納付金に

国民健康保険事業特別会計 2896万円を補正

追加議案

(主な歳出)

保険給付費

△2105万円

(理由)

高額長期給付の減による

国保運営基金に

5000万円

(一般会計から

4090万円繰入)

(主な質疑)

基金の財源は、一般繰入と国保会計の予算減額によるのか。

A

そのとおりである。

Q

条例改正

村職員の育児休業

に関する条例

非常勤職員の育児休業が、育児休業法により現在「1歳6か月到達日まで」となっているが、「2歳に達する日まで」に改正された。



子育ての応援を

条例改正

村営住宅設置及び

管理に関する条例

入居申込者が、住宅の戸数を超えた場合、つぎの優先順位で選考する。
「4人以上の世帯又は18歳未満の児童が2人以上の世帯を構成する者、小学校就学の始期に達するまでの児童と同居する者」



入居基準の変更

条例改正

村職員の給与に

関する条例

127万円を追加補正

国家公務員給与改定法案が成立したことにともない、村条例を改正し、

一般職の月例給平均0・2%

一時金の勤勉手当を0・1%

引き上げるもの。

協議認定

南部箕蚊屋広域連合

規約の一部変更

現在、広域連合で処理している「指定居宅サービス事業者、指定居宅介護支援事業者及び指定介護予防サービス事業者の指定に係る」事務が、平成30年4月1日から市町村へ移譲されることによる規約変更。

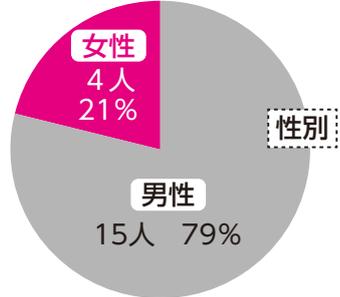
ご意見いただきました



《日時》
平成29年11月25日（土）
午後2時～

《場所》
ヴィレステホール

参加人数
19人



【 村の農業問題・6次産業化を 】
日吉津村は農業村になるのか、ただの村になるのかということ。荒廃地問題には基盤整備が必要。合理化が1番。次に担い手の問題。農業の6次産業化も必要。村内に施設はあるが営業用に使えない。農業村として頑張るのならば、努力してほしい。

【 村全体で盛り上げる方法を 】
無理に参加するのではなく、自主的に参加できるイベントがあれば、今の若い人達なら結構出てくると思う。上からの押し付けではなく、下から持ち上げるようなイベントを考えてもらいたい。

【 議会はどう変わったか 】
議会がどう改善され、どう頑張っているか。議会運営で前進した点は。
.....
議会基本条例と倫理条例を策定し、個々の倫理観をきちんと持つよう約束を詰めた。今後は、議会運営委員会でこれからのものとを、精査していく。

【 農業 】
農業・米作りをどうするのか。今後、議員のみなさんの力を借りてやっていかないと...。

【 うなばら荘 】
視察等をされているので十分にプロも活用して、議会としての方向性を出されるのも、1つかと思う。

他にも「村のグローバル化・若い人のIT関連」「農業用水の整備問題」の質問がありました。今回も「多くの方の参加をいただき…」とは言えませんでした。足りない点や日程・開始時間など検討する必要性も認識できました。
ぜひ、次回の「議会と語ろう」へご参加いただくよう、お願いいたします。

第8回
議会と
語ろう

みなさんの

『議会と語ろう』 …「議会報告会」とも言われますが、村議会では「みなさんのご意見を十分に聴きたい」という思いから、みなさんからの質問や意見交換に、時間を多くとるように心がけています。今回で8回目の開催となりました。

10名の方（渡辺さん・山西さん・藤山さん・河原さん・橋田さん・中井さん・河中山さん・山内さん・長谷さん・鈴木さん）からご意見をいただきました。

すべては掲載できませんでしたが、議会内で検討したうえで行政にも伝え、議会活動にも生かしていきたいと思えます。

【いちごの広場】

村でスタートして10年以上。初めて小学生が、カフェに人権学習に来てくれ、うれしかった。

【障害者差別解消法】

啓発するということだったが、まだまだ広まっていない気が…
法律のできた経緯などを知っていただけよう啓発を。

【若い人・子ども達に伝えたいこと】

議員さんには「あたたかい村」というのを一番に作ってほしいと思う。若い人に「やらいや」という声生まれるよう、自分達も年齢に関係なくまず行動する。障がい者も健常者も、困っている人がいたら尽くしてあげたい。そういう姿を子ども達も真剣に見ていると思う。

【①新鮮市場・②うなばら荘・③431沿い】

質問も考えて、初めて参加した。3点について知っていることを聞きたい。

- ①経理的には厳しい。株式会社で村の補償でお金を借りているのを早く返すよう頑張っている。
- ②今年のリニューアル、2千円利用券など少しは効果がでた。今後も努力し、盛り上げる。
- ③カインズホームとケイズ電気がくる予定。

【チューリップ栽培】

チューリップは誰にでも作れるものでもない。最近の若い人にはしんどいのかも知れないが、議員さんは幅広く知っておられるので、仲間に入ってくれる人を探していただきたい。

【人権について】

安心の反対は不安であったり、恐怖であったりということが守られていないのは人権侵害。議員さんは、本当に一人ひとりが村で安心して暮らせるよう、活躍していただきたい。

村政を問う



【12月6日（水）】

議員	ページ	質問事項
加藤 修	7	1. 平成30年度予算の概要は 2. 除雪対応は
松田 悦郎	8	1. いじめ防止対策の基本的な考えは 2. 18歳以上の投票率向上対策は
三島 尋子	9	1. 地域づくりに女性の視点を 2. 基金の有効活用で留学奨学金を
河中 博子	10	1. うなばら荘の近況は

【12月7日（木）】

議員	ページ	質問事項
松本二三子	11	1. 正しい防災・避難訓練とは 2. ヴィレステひえづの現状は 3. 除雪について
江田 加代	12	1. 学校給食費の無償化を 2. 個人番号記載の窓口対応は 3. 新たな負担が生じない国保税に
橋井 満義	13	1. 国道431沿線の開発状況は 2. 保育料・教育費無償化の影響は 3. 米の生産調整自由化の影響は



加藤 修 議員

平成30年度予算の概要は

村長 国の動向を踏まえて編成する



▲福祉避難所いよいよ整備（福祉センター）

Q

村長の方針に
そって、各課は

予算付けをするわけだ
が、どの方向に行くの
かをふくめ

①住民税・交付税など
の収入見込み。

②主な事業。

③決算審査の指摘事項
をどう取り入れるか。

A

村長

各課からの予
算要求段階であり、出

揃うのは12月中旬以降
になる。国の地方財政
計画は例年2月ごろ示
される。国の動向を踏
まえ予算の編成を行う。

①村税は減少・地方交
付税は横ばい・地方債
は減額。

②村営住宅の建て替え
・福祉避難所の非常用
発電の設置・30人学級
への取り組みの充実
化・その他地方創生を

は減額。

②村営住宅の建て替え
・福祉避難所の非常用
発電の設置・30人学級
への取り組みの充実
化・その他地方創生を

化・その他地方創生を

中心に総合計画に基づ
いた継続事業の実施。

③河川敷公園での犬の
放し飼いや禁止看板等は
設置済み・防犯灯のL
ED化、防災士の増員
は進めている。

できるものできない
ものを含め精査し行う。

できるものできない
ものを含め精査し行う。

できるものできない
ものを含め精査し行う。

除雪対応は

村長 作業開始時間を
早める

Q

昨年は、二度
の大雪で生活に

支障が出たが

①除雪機の整備は十分
か。

②新築住宅等の増加に
より生活道路が変わっ
ている現状を踏まえる
と、除雪方法の改善見
直しが必要と考えるが、

③排雪場の確保はでき
ているのか。

A

村長

作業開始時間

を早める。

①除雪機の整備は十分
に行っている。

②昨年は、除雪トラッ
クで作業を開始したが、
降雪が続く圧雪となり
中途からホイールロー
ダーでわだちを除雪、
除去した。

今年タイヤシヨベ
ルで早期に交差点の除

雪を行う。また、開始
時間を早め、複数の車
両を同時に稼働させ、
円滑な交通の確保を図
る。

③排雪場として、農地
や空き地等は考えてい
ない。

排雪が必要となった
場合は、水路の機能に
支障が出ないよう注意
して排水路の法面を利
用する。

雪を行う。また、開始
時間を早め、複数の車
両を同時に稼働させ、
円滑な交通の確保を図
る。



▲除雪効果に期待



▲改正されたいじめ防止基本方針

小学校の教職員は情報交換を大切に、ささいな変化も見逃さない考えが大事であるこ

導をしている。小学校のいじめ認知件数は、今年、いままでに4件あったがすべて解決し、引き続き指導をしている。

村いじめ防止基本方針は、未然防止、早期発見、いじめの対処などの対策を効果的に推進するため26年6月に策定した。

つかしいと認識している。村のいじめ防止対策について基本的な考えを伺う。

A 教育長

いじめに関し



松田悦郎 議員

Q 全国の小・中・高校と特別支援学校のいじめ認知件数が32万件に急増した。

いじめ防止対策の基本的な考えは

教育長 ささいな変化も見逃さない考えが大事

とから、児童の気になる点などの情報をお互いに伝え合い子どもたちを見守り、いじめ防止を図っていく。

18歳以上の投票率向上対策は

村長 参加の呼びかけが必要

Q 先の衆議院選挙では全国的に18歳19歳の投票率が低い

が、村の現状とその対策は。

A 村長 村での投票率は、50%で全国平均より高かった。



▲誰もがもっと政治に関心を

Q 住民票の異動について、法律

A 住民課長 住民基本台帳法によれば、正当な理由がなく14日以内に届出をしない者は、5万円以下の過料に処する

とある。村の対策として、広報媒体を使い、政治に参加していただく啓発を考える。

選挙に対する意識調査を行い、その傾向を見て政治参加の呼びかけが必要。



三島尋子 議員

地域づくりに女性の視点を

村長 避難所運営には女性の視点が必要



いざというとき、男女それぞれの視点を生かして

Q 地域づくりに
は、男女共同参
画の視点が不可欠。
条例制定から10年、
取り組みの評価は。

A 女性活躍を目
指して意識啓発を行っ
てきた。まだまだ必要
だが意識は広がってい
ると感じている。

村長

Q 子育て、防災は行政
ですっかり支えたい。
防災訓練に共
同参画の視点は

生かされているか。自
主防災組織の実態を、
本部は把握しているか。
A 訓練を、やら
されている感覚ではい
けない。避難所運営に
は女性の視点が必要。
現状では生かされてい
ない。
職員は、西部圏域合
同で避難所訓練をして
いる。村防災訓練でも
行う予定である。

村長

Q 自主防災組織
のリーダー育成
政策・方針決定過程に
女性視点の反映は重要。
国が提案している性
別・年齢にかかわらず
住民が自主的に意見交
換できる場や、女性だ
けの話し合いの場を設
けることは。

A 防災士は現在
男性のみだが、30年度
から女性も含め活性化
が図れるようにしたい。
女性だけの話し合い
の場は、今後検討が必
要。

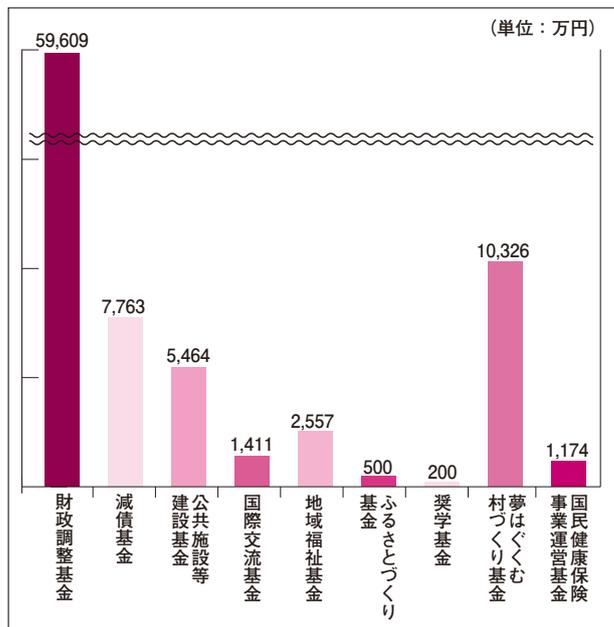
村長

基金の有効活用で
留學奨学金を
教育長 グローバル
時代を考え今後検討

Q 国民健康保険
の積立5000
万円は、県一本化への
納付金対応か。積み立
ても条例に処分条項
がない、これでよいか。

Q 奨学金基金の
処分は奨学金貸
付に充てる場合となっ
ている。現在、貸付は
別途一般財源で予算計
上している。奨学金基
積み立ての目的は。
留學奨学金を望む声
が寄せられた。奨学金

平成28年度基金の状況



A 県一本化後の
財源不足を想定、3年
分の積み立てである。
条例に不十分があれ
ば整備をしたい。

村長

A 金または国際交流基金
の活用は。

村長

A 現在、国際交
流基金では想定してい
ない。

A 基金運用に課
題があり、必要性も含
め検討していく。
現在、留學奨学金は
想定していない。グ
ローバル時代を考え、
人材育成の政策として、
今後検討していきたい。

教育長



河中博子 議員

うなばら荘の近況は

村長 利用客も増え
売り上げもアップしている

Q 市町村職員共済組合指定になって利用者は増えたか。

A 村長 28年に比べ、2月から7月までで143人、8・3%の増と増加傾向である。

Q リニューアル後の評判はどうか。

A 村長 「料理が工夫されておいしい」「くぼりがよい」と評判は良いようである。

Q 売り上げも1割アップしているが、これに満足することなく、職員研修、サービスの向上、経営改善、効果的な宣伝活動などにつとめたい。

A 村長 従来から共済組合の指定施設にしてほしいと働きかけてきたことがよかった。利用促進については、村内全戸へのポスティングや県内外への宣伝活動につとめた。

Q 料金に変更があるか。

A 村長 利用料は基本的には変えていないが、料金設定の数を少なくし、わかりやすくする取り組みをしつつある。

Q 西都市町村にどのような利用促進をやったのか。

A 村長 従来から共済組合の指定施設にしてほしいと働きかけてきたことがよかった。利用促進については、村内全戸へのポスティングや県内外への宣伝活動につとめた。

Q 50日間の閉館中、どのような職員研修をしたのか。

A 総務課長 県下全域に宣伝活動に回ったため研修はできなかった。今後、機会をみて実施するよう、うなばら荘に働きかける。

Q 広域行政に対する指定管理者としての権限は。

A 村長 経営の方針などは、うなばら荘で議論をして決め、西部広域の了解をえる。施設の改善などはこちらから提案をして広域行政でやってもらう。料金改定は広域行政が決定権を持っている。人事権は理事長のわたしが持っている。

Q 住民には入浴料を安くするとか、何らかの還元は望めないものか。

A 村長 広域行政の中で、村民だけをというわけにはならない。そういう意味では、村の施策として、一定の生活弱者に利用券をお配りしている。



▲リニューアルしたうなばら荘



▲改装されきれいになった浴場



松本二三子 議員

正しい防災・避難訓練とは

村長 **少しずつ変えながら実施している**



▲防火・防災意識は子どもの頃から育てよう

Q

毎年10月の1週目の日曜日に開催されている、村の防災訓練について伺う。

- ①「毎年、同じ訓練で大丈夫か」という村民の声をどう考えるか。
- ②自治会での訓練後の問題点を把握し、検討材料としているか。
- ③災害時要援護者支援者カードについて。
- ④「津波は温泉線で止まる」という意見は。

A

村長

①防災訓練は住民参加型で、地震・津波など変えている。今後は、豪雨による日野川の氾濫だけではなく、中小河川の洪水の可能性も考え訓練を予定している。

②反省会を開き、自治会・参加団体の意見も聞いて、少しずつ変えながら実施している。

③65歳以上のみの家庭

や障がいのある方など、登録されたら台帳に載せ、個別支援計画作成時に自治会へ報告する。妊婦・小さい子どもがいる家庭も相談されれば応じる場合もある。

④正確な情報の周知が必要。

Q

①公民館・図書館・健康対策

の3つは、うまく機能しているか。

②貸し出し中の図書の汚れ・破れ・水濡れなどへの対応は。

③研修室・ヴィレステホールの貸し出しについて、マニュアルや貸し出し時のチェック項目はできているか。

A

村長・教育長

①出会いリスト

座を定期的に開催したり、母子保健相談もあり利用者も増加。講演会と同時に関連する図書を陳列したり、うまく機能している。

②図書の返却時に汚れや破損を確認している。これまで切り取りなどはなかったが、汚れや水濡れはあり新品を購入してもらったことも、5件あった。

③研修室等を借りる時には、申請書に記入し、料金を払ってもらう。電話でも受け付ける。不備があり断る時は、施設長から連絡する。研修室・ホールとも基本、無料で開催するものを受け付ける。規則をマニュアルとしている。

現状は
利用しやすくなり利用者も増えている



▲決まりにそった施設利用の促進を



江田加代 議員

学校給食費の無償化を 現行どおり保護者負担で 教育長

Q

若年層の村外への転出を抑制し、転入を促すことができ、低所得層の経済的支援にもなることから、全児童の学校給食費の無償化を問う。

A

教育長 給食費の無償化に関しては、必要な経済的支援を行ったうえで、現行どおりの食費等の保護者負担をお願いしたい。また、生活保護家庭ではない

A

村長 けれどボーダーラインのご家庭も当然あると思う。そこをどうフォローするのか教育委員会の課題である。現時点では準要保護の観点から支援ができていないと認識している。

A

村長 窓口で本人が意図的に記載されない場合は個人番号欄は空欄のまま提出してもらっており、不信感や不安をもたれないように努めている。番号法は公平公正な課税や事務の効率化を期待した法律だが、強制ではない。住民のみなさんに理解いただきたい。



▲さあ、3学期の給食スタート

Q

住民から「個人番号の記入欄に記載した書類が増えて不安だ」との声を聞いた。
個人番号の記載は強制ではない。
受付窓口での対応は、

個人番号記載の窓口対応は
村長 強制ではなく義務というのがわれわれの立場

Q

30年度からの国保の県一本化

村長 新たな負担が生じない国保税に大きく変動しない取り組みをしたい

A

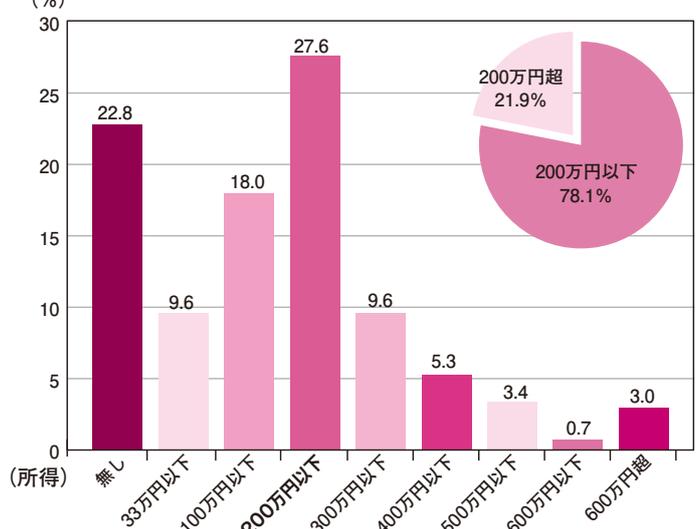
村長 村は県に納付金を支払うことになるが国からの確定係数がまだ県に示されていない。大きな制度改正であり、各自治体の医療費や被保険者の所得傾向などから算定される

A

村長 被保険者にあらたな負担が生じない方を。はどこまで決まっているのか。
あらたな負担が生じないようという点では、これまで一般会計から繰り入れて、財政運営をしているので、むずかしさはあるが、これまでと大きく変動しない取り組みをしていきたい。

国保は 国の手厚い支援があって成り立つ制度です

日吉津村の国保加入世帯所得階層分布 (H29)

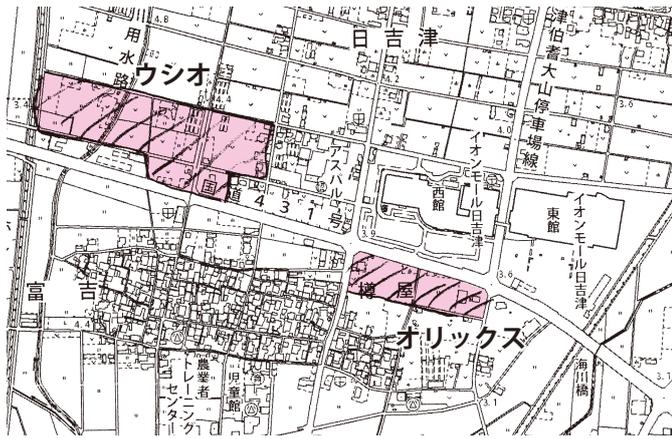




橋井満義 議員

国道431沿線の開発計画は

村長 周辺との調和をはかり推進



▲開発のすすむ国道431沿道

Q

国道431沿道の開発計画について村民の声を多く聞く。

富吉北側（ウシオ）樽屋北側（オリックス）それぞれ説明を。

- ① 村と開発業者との許認可に対する対応は。
- ② 村と地権者の関係は。
- ③ 農地減少面積の明示。
- ④ 交通環境の分析と開発計画の進ちよく状況。

A

村長

① 村の地区計画に沿った事業計画を進めてもらう。

② 業者と地権者との、まちづくり協議会で対応している。

③ 富吉北側は概ね4ha、樽屋北側は1・4ha。

④ 樽屋北側は大店立地法に基づき分析された結果処理能力を満たす。富吉北側は、事前協議段階で道路配置や交差点の拡幅を行う予定。

これについては道路幅を設けるよう、指導する。沿道・居住環境など、調和をはかりながら推進する。

米の生産調整
自由化影響は
村長 今までどおり
取り組む

Q

米の生産数量自由化が行われ、営業者は先行きが見えない。現状と今後は。

A

村長

30年度から米の生産数量を国は提示しない。しかし村としては県下統一の需要見通しを県に求めてきた。これからも、生産調整を行いブロックローテーションで実施する。農業法人の引き継ぎは中間管理機構に引き受けてもらう。今後は農業委員会等と協議しながら進める。



▲みんな元気なひえづっ子

Q

国は保育料や高校教育費の無償化に関し、消費税による充当方向で検討するようである。村では影響をどう分析するか。保育料および運営費に対する影響額を28年度決算額を基に説明。

保育料・教育費
無償化の影響は
村長 国の動向を
注視したい

A

村長

国は30年度から保育料の無償化を検討している。村の3歳以上の保育料負担金1900万円の減で、75%を交付税算入されれば残りの480万円が村の負担。同様に村外の幼稚園入園料が420万円で、100万円の増。

学んで生かす

総務経済

松田悦郎・三島尋子・加藤修・山路有



10/17 長野県南箕輪村
 ・総合戦略・人口ビジョン
 ・移住定住対策

南箕輪村は、人口が年々増加している。子ども館建設と同時に南箕輪版ネウボラの取り組みが進められており、子ども館は放課後児童対策だけでなく、広く子育て支援の場として利用されている。

10/18 長野県富士見町
 ・税収を上げる農業の6次産業化への転換



▲会社組織の企業体も進出しています

教育民生

橋井満義・松本二三子・井藤稔・河中博子・江田加代



▲舟橋村立図書館

10/25 富山県舟橋村
 ・人口増・子育て支援
 ・図書館運営



▲駅の構内にある図書館

10/25 富山県富山市
 ・富山市まちなか総合ケアセンター
 ・富山市立図書館

総合ケアセンターは、子育て支援と在宅医療を包括し、高齢者や障がい者を含め、地域の健康なまちづくりの拠点となっている。規模はちがうが村の保健事業の参考となる。

広報広聴

11/9 兵庫県播磨町
 ・議会だよりの編集について



本会議全日のライブ中継や録画映像は、インターネットで本会議終了10日後からホームページに掲載、インタビューで会話が充実していた。



▲どこもいっしょ 原稿は赤ペンだらけ

村民インタビュー

親しまれる議会報をめざして、
広く村民のみなさんから、意見を
いただくコーナーです。

今回は、「株伯耆のきのこ」に
おじゃましました。



さあ…仕事始め

行政はしっかりと 旗振り役を



「伯耆のきのこ」立
ち上げの経緯を聞か
せて下さい。

三嶋さん 創業は平成
26年です。役場の集ま
りやお年寄りから、「村
内の余っている土地で
何かできないか」と聞
いたことがきっかけで
す。きのこは生産効率
が非常にいいので、村
内の土地を借りて、自
分で販路を見つけ、将
来的には加工もしたら
もうかるのではと、ス
タートしました。

具体的にどんな仕事を
されていますか。苦勞
話も聞かせて下さい。

栗岡さん 普段はきの
この採取から始まり、
パック作業、刺激を与
えるための散水などを
やっています。

大田さん 3年になり
ます。苦勞といえば、
生えない時期と出荷が
お客さんの思いどおり
にいかないことです。

中田さん 温度に左右
される部分が多いので、
冬場はどうしたら生え
るのかと悩むこともあ
ります。

売上げはどの程度ですか。

三嶋さん 全体的には
一応目標どおりですが、
もうかつてはいないで
す。ポチポチです。

奥田さん うちのシー
ルを見て、しいたけも
木くらげも買って下
さっている方が徐々に
増えてきています。

今後の抱負は。

三嶋さん 若手農業者
が集ってワイワイやっ

ているだけではダメ。
今、新規農業者に国
からの補助があるし、
融資も安い制度が利用
できる。その制度をP
Rすればもうかる農業
ができるし、旗振りす
る人がいると面白いこ
とができる。バック
アップを行政にしても
らうといいかな。

奥田さん 大山町は、
行政が旗振りされてい
ると思うんで、村も、
そういう面白い政策を
やっていくと、人が集
まってくると思います。

最後に、議会ひえづ
を読んでいただいで
いますか。

三嶋さん 議会での、
みなさんの質問にどう
回答があったのか、と
いうところが好きで見
ています。

奥田さん 毎回楽しみ
に読んでいます。

ありがとうございます
ました。今後の活躍
に期待しています。



▲ここで木耳(きくらげ)が育っています

議会のうごき

鳥取県町村議会女性議員 懇談会総会及び研修会

とき 11月13日(月)
ところ 倉吉シティホテル

NPO法人の相川康子氏により、女性の視点で災害対応を考えると題し、日頃からの地域参画が重要であると話されました。

また、こども・らぼの岡武司氏は、子ども食堂の取り組みを通じて考える子どもの貧困と題し、子どもたちを取り巻く状況にすばやく対応し、ボランティア精神での協力体制が必要と話されました。



鳥取県町村議会 議員研修会

とき 11月24日(金)
ところ 湯梨浜町
「ハワイホール」



大学名誉教授の中邨 章氏により、地方議会人の挑戦と町村議会の改革と課題と題し、議員の役割はどうあるべきか、議会改革へ住民はなぜ関心が低いかなどの話を聞きました。また、記者の川村晃司氏は日本の政局・政治の行方と題し、政治の裏と表について講演されました。

成人式で議長祝辞

とき 1月3日(水)
ところ ヴィンステホール

43人の新成人を迎え華やかに成人式が挙行されました。来賓の山路議長がこれから社会人としてレベルアップするため、友人との信頼関係を築くことが重要であることを「新友」「親友」「深友」という三つの「しんゆう」を使い、祝辞を述べました。



編後記

干支の戌年にあやかり、元気で動き回り、輝かしい年になるよう議員一同頑張ります。

北朝鮮によるミサイル実験と拉致問題には、怒りと不安を覚え、それをどこにぶつけて良いのか、本当にイライラする毎日です。

世界中が平和であることを願い、皆さまにとつてのみのある年になることをお祈りします。
— 松田 記 —

表紙

消防出初式
(30年1月7日)

次回の定例会は
3月です。
まっちゃんよー!!



議会広報広聴常任委員会

松本 三子・三島 尋子
井藤 稔・松田 悦郎
江田 加代